

<ええがな大山実行委員会 様>

上映日:2021/2/13(土) 場所:なかやま温泉生活想像館わくわくホール(鳥取県大山町)



シリーズ3作品目の上映。誘い合って参加など小さなレジャーになっています。

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

毎月1回映画上映会を企画しており、これまでにケアニン、ピアと上映しており、続編も上映したいと考えていました。

また、役場福祉介護課と毎年1回認知症に関する映画を上映企画しており、ちょうどいい作品と判断しました。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

町内の有志・役場職員・施設関係者です。

●協力の得られた団体はありましたか？

もともと役場より共催したいという話をいただいており、毎年実施しています。

●資金はどのように捻出しましたか？

大山町より実行委員会へ委託金として予算を計上。チラシ印刷代、人件費、機材費等は町の委託金と入場料で賄います。

●地域へどのように告知をしましたか？

チラシ、ポスター、地域新聞読者欄への投稿、地域ラジオでのPR等です。他にも町内施設、認知症の団体と協力し、チラシ配布を行いました。

毎月1回上映会を企画しているので、もともと常連の方や、口コミで来ていただく方も多いです。

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

上映中のすすり泣く声や、上映終了後の泣きはらしながらもさわやかな表情が印象的でした。

●上映会の準備や開催など今回の活動を通じて、地域作りに繋がったエピソード等があれば教えてください。

老人会の団体13人で参加されるなど、誘い合っただけの鑑賞が多かったです。小さなレジャーになっています。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

各所にひるまず協力を依頼し提案ください。
字幕付きをスタンダードにすると、聴覚障害者だけでなく、年配の方も安心して参加できます。